



東地中海地域ニュース

ヨルダン：鉄道建設計画

(7月27-29日付現地各紙)

27日及び29日付現地各紙は、2013年の完成を目指す鉄道計画について報じている。

1. 鉄道建設計画概要

(1) 路線 (総延長 1,086 キロ)

南北線 シリア国境からマフラック、ザルカ及びアマンを經由してアカバまでを結ぶ。

東西線 イラクからマフラック、イルビドを經由しサウジアラビア国境までを結ぶ。

(2) 列車 ディーゼル

(3) 完成時期 2013年

(4) 目的

イラク及びサウジアラビアからの石油輸送のほか、リン、セメント、コンテナ等の輸送、一般旅客の移動

2. 政府は、近隣諸国と連携した国内の主要都市、経済拠点を結ぶ鉄道建設計画に向け 43 億 JD(約 61 億ドル)の予算確保に努めている。

3. CPCS-Transcom (カナダ鉄道会社) 調査研究報告

(1) 28 億 JD (約 40 億米ドル) が施設設備に、14 億 JD(約 20 億米ドル) が車輛購入に使われる。

(2) 5 億 JD (約 7 億米ドル) を投じ、アカバトンネルを建設する。主眼は、アカバ港コンテナターミナルと連結することである。

(3) イラク産原油は鉄道で輸送することを提言する。したがって、1 億 8500 万 JD(約 2 億 6100 万米ドル) を投じる原油パイプラインの敷設工事は中止すべきである。もしパイプラインを敷設し、その後に鉄道輸送に変更すると 1 億 7000 万 JD(約 2 億 4000 万米ドル) の追加支出が発生する。

4. アラー・バターイネ運輸相発言

政府は、本計画を 2013 年までに完成させるために必要な資金を調達する予定である。また、閣議は総延長 1080 キロの鉄道用地買収のため、2009 年から 2010 年予算から 3 億 5000 千万を措置することを了承した。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799